

NEWS RELEASE

報道関係者 各位

平成30年度 ニッケ入社式 訓辞

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。ニッケグループを代表して心よりお祝い申し上げます。今年度は事務系、技術系、介護事業系と併せ、過去最高の24名の若さ溢れる皆さんと出迎え、これから共に働けることを大変嬉しく思います。社会人としての第一歩である今日の新鮮な気持ちを忘れないで下さい。



ニッケは2016年の12月に創立120周年の節目を迎え、現在次の10年後のあるべき姿を描いた「ニッケグループRN（リニューアル・ニッケ）130ビジョン」のもと122年目の事業年度を迎えています。「日本毛織」という社名が示すように、ウールを主体とした衣料繊維事業を祖業としてスタートしました。現在はニッケグループとして 衣料繊維、産業機材、人とみらい開発、生活流通のすべてを本業と位置付け、グループ会社約50社からなる、衣生活、住環境からレジャー・スポーツにわたる幅広い分野で「健康」「快適」「安全」を提供する「みらい生活創造企業グループ」へと進化してきました。ただし、これは創業当時から幾多の先輩たちが120年間にわたって、「変革へのチャレンジ」を行い、築き上げてきた技術や顧客基盤、企業風土があったからこそです。



さて2018年度の企業収益は、世界経済の回復に支えられ、電機・精密機械、自動車等の製造業・輸出企業を中心に、堅調に推移すると予想されています。一方、国内は、少子高齢化・人口減少などの国力低下に対する不安感の増大、海外は、不安定な米国政権や、英国のEU離脱交渉を始めとする欧州の政治・金融動向、北朝鮮・中東情勢の動向など、世界経済のリスク要因に留意が必要です。こうした環境下であればこそ、我々は明確なビジョンと経営方針を掲げ、執着心を持って市場に向き合い、成果を上げていかなければなりません。

これから先の10年を考えると、当社を取り巻く環境はこれまでの10年以上に大きく変化すると思われます。われわれニッケグループが、130年、140年と存続し、成長していくためには、激変する外部環境の変化に合わせ、従来の固定観念に縛られず、自らが“しなやか”に「変革」していく以外、勝ち残る道はありません。

「RN130ビジョン」で掲げている経営理念は“人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして、わたしたちは情熱と誇りを持ってチャレンジして行きます。”未開の分野に目を向け、「高機能商品」と「地域No.1サービス」の開発と提供へ挑戦し、「みらい生活創造企業」を目指すとしています。常に市場の声に耳を傾け、「やさしく、あったかい」商品、サービスを提供し続けることが、当社に課せられた使命です。

NEWS RELEASE

また、「人財理念」に掲げているように、社員の使命は、仕事を通じて自ら学び、自ら成長することです。会社は主体的に成長しようと努力する社員に対しては、「やさしく、あったかい」ですが、成長しようと努力しない社員に対しては、支援はしませんということです。

そして、「未開の分野」とは、誰も気が付いていない、踏み出していない分野を意味しています。グローバルな海外展開の意味もある一方で、まったく新しいアイデアによる事業の開発もあります。特に、国内人口が今後ますますシュリンクしていくなか、海外市場の開拓は、当社グループが発展していくためには、どうしても克服しなければならない大きなテーマとなります。海外のどこにでも行って勝負し、やってやろうと意気込みを持ったエネルギー溢れる人財であって欲しいですし、成長して欲しい。また、その様な人財が育つための教育の仕組みや組織の在り方も考えていく必要があると考えています。

最後になりますが、ニッケグループは、年功序列ではなく、若手にも大いにチャンスを与え、根拠ある提案は、どんどん形にしてもらう。当社はそんな風土を持つ企業です。皆さんの活躍を大いに期待しています。

ニッケグループ代表
日本毛織株式会社
代表取締役社長 富田一弥

《本件に関する問い合わせ先》

ニッケ 人財戦略室

室長 松本 佳也

TEL:06-6205-6620